

(様式2)

3. 事後評価の実施

(1) 実施時期

清里小学校「長寿命化改良事業」
・ 令和6年1月9日～19日 ヒアリング調査を実施
・ 令和6年1月26日 評価結果を決定
腹栄中学校「中学校規模適正化(統合)改修事業」
・ 令和6年2月26日～3月8日 ヒアリング調査を実施
・ 令和6年3月15日 評価結果を決定

(2) 評価の方法

施設整備計画の目標達成状況に係る評価について、工事しゅん工後、学校長をはじめとする教職員、児童、社会体育利用者に対してヒアリング調査を実施し、その調査結果を踏まえて教育委員会において事後評価を実施した。

4. 総合的な所見

施設整備計画の目標は、総じて達成できた。
清里小学校屋内運動場については、学校長をはじめとする教職員、児童、社会体育利用者等の関係者から高い評価を得るなど、優良な教育資産の形成を図ることができた。
腹栄中学校についても、学校関係者、教育委員会、施工・監理業者による線密な会議を開催し、安全かつ計画的な改修を行ったことにより、令和6年4月からの新設校の開校を推進することができた。

5. 各目標の達成状況

(1) 老朽化対策を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

清里小学校屋内運動場については、金属屋根改修(折版カバー工法)、防水改修、外壁改修、シーリング打替改修、内部改修、ガラス取替改修、ドア取替改修、電気設備改修などの劣化対策等により、建物の耐久性を高めるとともに施設の長寿命化を図り、今後30年以上の使用が可能となる優良な教育資産を形成することができた。

(2) 新時代の学びを支える安全・安心な教育環境の確保を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

該当なし

(3) 教室不足の解消等を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

該当なし

(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

腹栄中学校校舎については、長洲中学校と腹栄中学校の統合に合わせ、教室やトイレ等の設備の改修、エレベーターの新設を行い、令和6年4月からの新設校の開校を推進することができた。

(5) 施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

該当なし

6. 改築後の危険建物等のとりこわし状況

該当なし

(様式3)

7. 事業ごとの実施状況

学校等の名称	目標	事業 区分	整備方針				事業完了 年月日	(実施しなかった場合) 未実施の理由・今後の対応予定等	備考 (改築事業は、旧施設の とりこわし時期を明記)
			事業単位	建物 区分	構造 区分	全事業期間 (契約～完成)			
清里小学校	(1)	02	長寿命化改良事業	屋	R	R5.3～R5.12	R5.12.25		
腹栄中学校	(4)	08	統合(改修)	校	R	R5.3～R6.2	R6.2.16		